

Zoom 懇親会(第2回)10月25日

今回は地区ごとではなく東京クラブ全域での懇親会が、Zoom で催されました。
「上を向いて歩こう」を全員が心ひとつに On Line 合唱するというのが今回の目標！



上を向いて歩こう

松岡幸子

今年は2つの青天の霹靂から私のステイホームが始まった。コロナ蔓延と主人のリンパ癌での入院である。ステイのお陰で家は片付き事務局時代の書類の整理ができた。
 主人の退院後もコロナ感染の恐れから巣ごもり状態が続いた。ある日娘が使用しなくなったパン焼き器を持ってきた。何事にも大雑把な私にはパン作りは性に合わないため几帳面な主人にお任せすることにした。以後焼きたてのおいしいパンで朝食を楽しむ日々です。
 松岡ベーカリーに皆さまどうぞ!!

FF との関わりが疎遠になっていた私に先日の Zoom ミーティングへのお誘いがあった。「上を向いて歩こう」を楽器に合わせて歌うという趣向でした。参加メンバーの明るく元気な歌声と姿に励まされたものでした。
 さあ、私もこれから上を向いて歩こう（進もう）。



10月 Zoom 懇親会初参加

小林美津子

令和元年入会の小林です。
FF 東京会員の皆様は国際的でおしゃれな方が多いイメージがあります。入会后、イベント等の協力も少ない私は 10 月 25 日の Zoom 懇親会に関心を持ち、聞き役でという気持ちで初参加。画面に全参加者が映り、全員で生のピアノ演奏で歌を合唱して楽しく過ごしました。企画者に感謝です。



私自身の紹介ですが、循環型農業に興味があり都城市（宮崎県）に両親が残した田んぼで自家用米「ひのひかり」を作っています。具体的には米作りと、牛の肥育を循環させることで牛糞（乾燥発酵した）と田んぼの肥料そして出来たわらを牛の餌や寝床にまたは牛専用の飼料米を生産。持続可能な環境を目指した循環型農業です。霧島山系の水のおかげで更に美味しさが増します。遠方の為、思う様に行動出来ないで、地元大農家のお力を借りて続けてきました。今年はコロナ影響で飛行機運休や移動禁止で田植え、畔草取り等にも行けず収穫。大変美味しいお米が今年も出来ました。

Zoom で可能性を広げましょう！

仙石和子

今年は本当にコロナで生活が一変してしまいました。私はその上 4、5月に46日間入院いたしました。コロナ禍での入院は寂しいものでした。家族ですら面会禁止で、外出や一時帰宅も許されず、窓の外を眺めることだけが楽しみでした。そのため本当の意味でのステイホームの始まりは皆さんよりは遅くなりましたが、長いこと親しい方とお会いできないのは寂しいことでした。そんな中での救いは Zoom でした。今は英会話サークルも Zoom でしていますし、パソコンの講座も希望すれば Zoom で受けさせてくださるので助かります。

また Zoom のお蔭で認知症で浜松の施設に入っている姉とも話すことが出来るようになりました。どうしても出かけたくなったら、その時こそ Go to Travel です。ホテルの 35%引き、おまけにクーポンまで使えるなんて今ならではの特典ですよ。そしてコロナが収まるのを待ちましょう。



Zoom Meeting

高橋芳子

10月25日の Zoom meeting に参加しました。当日は、楽器も用意して「上を向いて歩こう」を歌と合奏で楽しむ計画でした。しかし、動画の映像と音声にズレが生じ、現状我々の力では難しいことが分かりました。そこで、水野さん指導で手話を加えて歌うことになり、これは成功！ 兎も角楽しい一時でした。



年明け多少の不安はあっても、まさかここまで世界中がコロナの恐怖に見舞われるとは！ 自粛を強いられる生活の工夫で疲れます。カミュのペストを読みました。歴史は繰り返す。社会は知恵を絞り幾度も困難を乗り越えてきたことを知るにつけ、我々も歴史に学びコロナ禍を乗り越えるしかありません。Zoom meeting に参加し、改めて対面による communication の大切なことを再認識しました。便利な電波でも、音や映像は伝えてもニオイ（空気）は不可。やっぱりお会いするのが一番！

新たな道

山崎幸子

ここしばらくは FF の渡航からは遠ざかり息子の沖縄転勤を機に、春は美しいサンゴ礁をシュノーケリング、冬は白い砂浜とコバルトブルーの海を眺めてのんびり過ごしていた私でした。

それから間もなく首里城が焼け落ち世界中に恐ろしいコロナが広がった。今ある当たり前がなんと不確かなものか思い知らされた。新しい生活様式で少しずつ動き始めた社会、さて私のこれから行く道、不安だらけだけど楽しく進みたい！ 今だから感じ取れる自然の息遣いや、人々との新しい交流に挑戦して未知への扉 Zoom をノックした。

FF の懐かしい友の笑顔に心癒されたひと時でした。立上げにご苦労下さった方に感謝します。

今から日課のウォーキングへ。

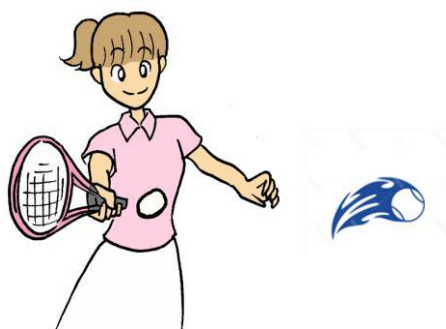
あっマスク忘れた！ 舞い戻る。



コロナ禍での楽しみ

前田恵子

コロナ禍で不安な初夏の日、散歩していてふと目にとまったのがバウンドテニスのポスターでした。面白そう！若い時のテニス経験を思い出して飛び込んでみたら正解でした。



テニスの1/6の広さのコートでの打ち合い、簡単に見えました。が、やってみると足が全く動きません。ステイホームでの筋力低下のせいなのか、動けない身体に大ショックです。

メンバーは同年代が多いのですが、70代の方々が元気に動いている姿に圧倒されました。その方たちを目標として頑張っていきたいです。これからの人生に筋肉こそが健康のもとと実感しました。汗をかくと気持ち明るくなりスッキリします。いつか自由に海外へ行ける日が来るまでスポーツをして明るく過ごしたいです。

10月30日 生田緑地ばら苑散策

佐藤寿美子

秋のばらは小ぶり。秋咲きのつるバラはほとんど無く、バラのトンネルは経験できず。ボランティアの方にアブラムシについて尋ねたところ、最後は一つずつ手で取るということ。
美しくあるためには手間がかかるのだー！



◇ 参加者7名 ◇

田中裕海 堤由紀枝 松本久美子 水上恵子 増山美枝子 佐藤寿美子 佐藤友人